

セッション名	セッション サブタイトル	UMIN 登録番号	演題 番号	演題名	発表日	セッション時間	会場
シンポジウム1	保険適用を目指す安全確実な脂肪注入術1	10784	S01-1	自家脂肪注入における現状－ガイドライン作成と保険収載への課題	4月14日（水）	9:00～10:30	第2会場
		10458	S01-2	安全な脂肪注入の保険適応に向けて自費治療としての脂肪注入のセットアップからエビデンスの蓄積へ			
		10651	S01-3	保険適用を目指した脂肪注入術の安全かつ有効性の説明根拠			
		10637	S01-4	乳房再建における脂肪注入術の長期成績と標準化に向けての考察			
		10537	S01-5	術後3年以上を超音波検査で追跡し得た症例から考える、安全確実な脂肪注入術			
		10696	S01-6	保険適用を目指す安全確実な脂肪注入術：当科における経験と展望			
シンポジウム2	保険適用を目指す安全確実な脂肪注入術2	10118	S02-1	安全確実な脂肪注入術：乳房への脂肪注入後の長期成績から	4月14日（水）	10:30～12:00	第2会場
		10594	S02-2	当科における脂肪注入による乳房再建			
		10354	S02-3	脂肪吸引・注入キットを用いた脂肪移植術			
		10182	S02-4	定着を高める脂肪注入術と適応領域			
		10001	S02-5	合併症から振り返る、リスクの少ない脂肪注入			
		10448	S02-6	しこりを作らず、感染を起こしにくい安全な脂肪注入の工夫			
シンポジウム3	再生医療法施行後の形成外科における再生医療の現状	10312	S03-1	再生医療臨床研究の新法対応～現在と今後の課題	4月14日（水）	15:20～16:50	第2会場
		10296	S03-2	糖尿病性潰瘍に対するTKKT01による多血小板血漿の臨床的効果の検討			
		10019	S03-3	高圧処理装置を用いた先天性巨大色素性母斑に対する新規皮膚再生療法の医師主導試験実施に向けて			
		10154	S03-4	形成外科医は再生医療にどのように関われるか～顔面陥凹性病変に対する培養脂肪幹細胞移植の経験を通して～			
		10775	S03-5	「メラノサイトを保持した自家培養表皮」による脱色素斑部の色素再生			
		10478	S03-6	耳介再生医療の実用化に向けた高生体親和性人工耳介の開発			
シンポジウム4	リンパ浮腫：手術と保存的治療をどう組み合わせるか1	10010	S04-1	リンパ浮腫診療におけるチーム作りの取り組み	4月14日（水）	9:00～10:30	第3会場
		10041	S04-2	リンパ浮腫治療チームによる保存的治療と外科的治療の複合療法			
		10719	S04-3	リンパ浮腫患者の手術と複合的理学療法の有用性についての考察			
		10063	S04-4	科学的データに基づいた保存療法を確立する ～重症リンパ浮腫のリバウンド予防～			
		10098	S04-5	上・下肢リンパ浮腫のインドシアニン・グリーン蛍光リンパ管造影知見に基づく、保存療法改良への指針			
		10207	S04-6	光超音波イメージングでみるLVA術後早期におけるリンパ流の変化			
シンポジウム5	リンパ浮腫：手術と保存的治療をどう組み合わせるか2	10293	S05-1	皮膚の柔らかさの客観評価を用いたリンパ浮腫の保存治療と手術の計画	4月14日（水）	10:30～12:00	第3会場
		10026	S05-2	リンパ浮腫患者さんにダイエット（減量）を勧めるコツ ～100才まで美しく、健康に歩く！～			
		10625	S05-3	リンパ浮腫を予防する～鼠径リンパ節郭清術時の皮弁移行と術後早期からの保存的治療			
		10204	S05-4	重症リンパ浮腫における脂肪吸引術と加圧療法を用いたリンパ浮腫治療戦略			
		10454	S05-5	重症リンパ浮腫・象皮症に対する包括的治療戦略：軟膏・圧迫・吻合・移植・根治的切除・再建			
		10236	S05-6	リンパ浮腫における免疫異常：T細胞の免疫学的指標			
シンポジウム6	同種皮膚、人工真皮、培養表皮を組み合わせた広範囲熱傷の治療	10104	S06-1	自家培養表皮移植による広範囲熱傷治療～北海道大学における10年間の経験～	4月14日（水）	9:00～10:30	第4会場
		10469	S06-2	培養表皮移植母床作成のための適正な手術手技の考察			
		10635	S06-3	われわれの施設における広範囲熱傷患者に対する治療戦略			
		10272	S06-4	新型人工真皮、同種培養表皮を組み合わせた熱傷治療			
		10092	S06-5	Microdermisおよび脱分化脂肪細胞(DFAT)による自家培養表皮生着率向上のための試み			
シンポジウム7	初期治療後の手の重度外傷に対する追加治療の効果と限界	10299	S07-1	当院での重度多数指外傷に対する被覆手術の検討	4月14日（水）	10:30～12:00	第4会場
		10762	S07-2	複数手指損傷に対する追加治療の効果と限界			
		10276	S07-3	当院における重度上肢外傷の初期治療の変遷と追加治療への対応			
		10192	S07-4	手部重度デグロ－ビング損傷 – 初期治療後のミトンバンドに対する追加治療の効果と限界			
		10038	S07-5	手外傷後の手指重度拘縮に対する腱剥離術の適応			
		10337	S07-6	初期治療後の手重度外傷でわれわれが優先するべきことは何か			

セッション名	セッション サブタイトル	UMIN 登録番号	演題 番号	演題名	発表日	セッション時間	会場
シンポジウム8	smooth TE、round SBIで 乳房再建はどう変わったか	10433	S08-1	smooth TEの合併症とその対策 ～textured TEとどう違うのか～	4月15日（木）	10:30～12:00	第2会場
		10106	S08-2	smooth type TE/ SBI－これまでに分かったこと今後の課題			
		10630	S08-3	当院における、Smooth TEおよびRound SBIの使用経験			
		10730	S08-4	Smooth TE ,round SBIで乳房再建はどう変わったか？			
		10342	S08-5	インプラント事情が当院の乳房再建に与えた影響とスームスラウンドインプラントにおける手術手技			
		10770	S08-6	Smooth Round SBIとTextured Anatomical SBIによる乳房再建の比較			
シンポジウム9	顔面多発骨折における治療戦略	10018	S09-1	顔面多発骨折における治療戦略 ―治療に即した診断法の整理と実際―	4月15日（木）	9:00～10:30	第3会場
		10045	S09-2	顔面多発骨折における我々の治療戦略			
		10130	S09-3	顔面多発骨折治療に対する当院での改良について			
		10184	S09-4	術中CT撮影を応用したprecision ORIF			
		10750	S09-5	顔面多発骨折の治療戦略短鼻が予測する中顔面骨折の治療戦略			
		10551	S09-6	ハロー型骨延長器を用いた重度中顔面陥没骨折の治療			
シンポジウム10	頭頸部癌広範囲切除後の機能的再建	10014	S10-1	嚥下機能の獲得を目指した中咽頭上側壁再建	4月15日（木）	10:30～12:00	第3会場
		10564	S10-2	口蓋部広範囲組織欠損に対する再建－鼻咽腔閉鎖機能・咀嚼機能の観点から－			
		10219	S10-3	舌広範切除後の機能評価は何を選択すべきか			
		10323	S10-4	軟部組織充填による下顎再建症例の検討			
		50002	S10-5	複数の皮弁を用いた頭頸部再建の検討			
		10767	S10-6	ALTキメラ・オロチ型合併皮弁による頭頸部広範再建			
シンポジウム11	最新医療機器の応用による手術術式の変革1	10561	S11-1	頭蓋顔面領域における骨延長デバイスの新たな臨床応用と手術手技の変革	4月15日（木）	13:30～15:00	第3会場
		10152	S11-2	顎骨再建における術前コンピューターシミュレーションの活用			
		10007	S11-3	TruMatch Reconstruction システムを利用した下顎骨再建			
		10057	S11-4	CAD/CAMの応用による精度向上は顎骨再建手術を変貌させた			
		10721	S11-5	近赤外線分光法での眼窩前頭野の脳血流測定は眼瞼下垂・眼瞼痙攣・開瞼失行の診断と治療方針決定に不可欠			
		10400	S11-6	LIGHTVISIONを用いた乳頭乳輪温存乳房切除術後の皮膚・乳頭乳輪血流および再建遊離皮弁血流評価に基づく変革			
		10004	S11-7	漏斗胸の治療においてわれわれが行ってきた、力学的考察に基づく、手術法の変革と新術式の開発			
シンポジウム12	最新医療機器の応用による手術術式の変革2	10745	S12-1	最新医療機器のイメージング技術がもたらすリンパ管静脈吻合術の変革	4月15日（木）	15:00～16:30	第3会場
		10333	S12-2	LVA術中にOCTでリンパ管弁が見えると吻合様式はどう変わるか？			
		10583	S12-3	体外視鏡を用いたexoscopic microsurgeryへの転換がもたらす利点とその課題とは。			
		10466	S12-4	4K 3Dビデオ技術搭載の手術用顕微鏡システムORBEYEのリンパ管細静脈吻合術での有用性			
		10748	S12-5	ナノマイクロ外科：マイクロロボット、ビデオ顕微鏡、Nano吻合針を用いた超微小吻合の可能性			
		10035	S12-6	ARデバイスの応用による手術術式の変革			
		10108	S12-7	手術支援ロボットのマイクロサージャリーへの導入の試み			
シンポジウム13	糖尿病性足病変の予防と治療	10075	S13-1	重症下肢虚血患者における潰瘍発症予防対策	4月16日（金）	9:00～10:30	第3会場
		10446	S13-2	予防的手術に必要な術前評価と臨床指標について			
		10143	S13-3	歩容分析から糖尿病性足病変の予防を検討する ～特徴的な歩容変化と重心動揺性について～			
		10091	S13-4	糖尿病性足部神経障害の予防治療戦略；足根管症候群に対する鏡視下脛骨神経剥離術			
		10099	S13-5	糖尿病性足潰瘍の感染拡大に終末糖化産物による微小血管障害が関与するか			
		10640	S13-6	糖尿病を有し大切断を施行した患者の術前後におけるCONUT法を用いた栄養評価と短期予後に関する検討			

セッション名	セッション サブタイトル	UMIN 登録番号	演題 番号	演題名	発表日	セッション時間	会場
パネルディスカッション1	乳房再建における乳輪乳頭再建術1	10371	PD1-1	composite graft もしくはdermal fat flap+人工骨に植皮を用いた乳輪乳頭再建1319例の適応と問題点	4月15日（木）	13:30～15:00	第2会場
		10185	PD1-2	乳輪乳頭形成で高さのある乳頭を作るためのわいわれの工夫			
		10053	PD1-3	再建した乳輪乳頭の形態維持について			
		10201	PD1-4	乳頭局所皮弁Clover-flap法の長期（5年）経過成績			
		10666	PD1-5	インプラント乳房再建術後の真皮弁と外陰部皮膚移植による乳輪乳頭再建			
		10324	PD1-6	当科の乳輪乳頭再建における術式選択の実際			
パネルディスカッション2	乳房再建における乳輪乳頭再建術2	10159	PD2-1	乳房再建における乳輪乳頭再建術—各種方法のコツと注意点—	4月15日（木）	15:00～16:30	第2会場
		10391	PD2-2	当院における乳輪乳頭再建法			
		10596	PD2-3	乳房再建における乳頭再建時期の検討			
		10287	PD2-4	乳頭乳輪が再建乳房の整容性に及ぼす影響の検討—乳頭乳輪再建を行うメリットはすべての症例にあるのか			
		10646	PD2-5	立体的な乳頭・乳輪を再建するための3D-Enhancing Medical Tattooing			
		10074	PD2-6	乳輪乳頭アートメイクのKnack & Pitfall			
パネルディスカッション3	唇裂鼻変形治療への介入時期と方法	10009	PD3-1	逆U切開法による片側唇裂の外鼻形成術の最適な時期について	4月15日（木）	10:30～12:00	第4会場
		10109	PD3-2	東北大学病院唇顎口蓋裂センターの唇裂鼻変形への治療戦略			
		10512	PD3-3	片側唇裂鼻変形に対する当科の治療方針について			
		10355	PD3-4	当科における唇裂鼻変形治療			
		10368	PD3-5	唇裂鼻変形治療の手術時期と術式			
		10759	PD3-6	片側唇裂の鼻変形治療への中長期経過からみた介入時期と方法			
パネルディスカッション4	長期結果を見据えたcraniosynostosisの治療プランニング	10515	PD4-1	中長期結果から見た症候群性頭蓋縫合早期癒合症の治療プランニング	4月15日（木）	13:30～15:00	第4会場
		50001	PD4-2	PVDOを軸とした長期結果を見据えたcraniosynostosisの治療プランニング			
		10094	PD4-3	長期結果から考えるcraniosynostosisの治療プランニング			
		10290	PD4-4	国立成育医療研究センターにおける頭蓋縫合早期癒合症に対する内視鏡補助下縫合切除術を取り入れた治療計画			
		10351	PD4-5	長期結果を見据えたSyndromic Craniosynostosisの治療プランニング			
パネルディスカッション5	頭頸部の血管奇形に対する治療法の選択	10471	PD5-1	頭頸部静脈奇形、動静脈奇形における治療戦略と合併症対策	4月16日（金）	10:30～12:00	第3会場
		10084	PD5-2	当科における過去5年間の頭頸部静脈奇形の治療方針に関する検討			
		10493	PD5-3	口腔咽頭静脈奇形に対するハイブリッド手術室を使用した内視鏡補助下透視下経口腔的フォーム硬化療法			
		10677	PD5-4	当院における頭頸部血管奇形の治療戦略			
		10439	PD5-5	頭頸部AVMに対する治療法の選択～外科治療を中心に			
		10363	PD5-6	長期的な経過を予想した頭頸部AVMにおける治療の選択			
パネルディスカッション6	顔面神経麻痺（ベル、ハント）後遺症に対する形成外科手術	10464	PD6-1	顔面神経麻痺不完全治癒例に対する動的再建術	4月16日（金）	14:30～16:00	第3会場
		10510	PD6-2	Bell麻痺・Hunt症候群後遺症（病的共同運動・拘縮）に対する形成外科的アプローチ			
		10523	PD6-3	Bell麻痺、Hunt症候群の後遺症に対する形成外科手術			
		10050	PD6-4	病的共同運動に対する選択的眼輪筋神経筋切除術			
		10002	PD6-5	顔面神経麻痺 眼部後遺症に対する形成外科手術：優れた整容結果を得るためのKey procedureとは？			
		10720	PD6-6	顔面神経麻痺後の閉眼筋の筋緊張亢進に対する上下ミューラー筋機械受容器の感度調節手術は有効である			